

第10・11・12回初任者研修

初任者研修 代表授業(特別の教科 道徳・特別活動)の概要

1 趣旨

特別の教科道徳・特別活動の授業研究会を通して、児童生徒の学び合う姿から授業づくりのポイントや教師の支援の工夫等について協議を行うことで、実践的な指導力の向上に資する。

【特別の教科 道徳】

「考え、議論する授業の工夫」

【特別活動(学級活動(1))】

「よりよい合意形成を行うための学級会の工夫」

学年が異なることはおおいに考えられるので、手立てを統一する。

2 日程及び内容 ※詳細は別紙①参照

- (1) 第10回研修：9月3日(木) 15:00～ 役割分担、手立ての決定、日程調整等
- (2) 第11回研修：11月5日(木) 5校時 特別の教科 道徳 代表授業
- (3) 第12回研修：12月3日(木) 5校時 特別活動 学級活動(1) 代表授業

3 グループ長・代表授業者の決定

- (1) 各グループは、グループ長を選出する。
- (2) 代表授業者については各学校の行事等も考え、初任者同士相談して決める。
- (3) 代表授業者の授業づくりは、グループのメンバー全員で協力して行う。

4 グループ長の役割について ※その他の役割については別紙②参照

グループ研究の中心的役割を担う。

- ① 指導案検討会の日程・場所の調整
- ② 検証授業の分担・日程等の調整
- ③ 指導案検討会・検証授業研究会の進行
- ④ グループ担当指導主事との連絡・調整

5 グループ研究の進め方

- (1) 特別の教科 道徳・特別活動代表授業は、当該グループを代表して授業を行うという観点から、グループ全員で授業(指導案)を練り上げる。その時間・場所の調整はグループ長が行う。
- (2) グループ研究について
 - ① グループ全員で指導案作成に関わる。
 - ② 授業者の構想を基に、グループ長・授業者を中心にグループ全員で指導案作成を行う。
 - ③ 検証授業についてもグループ全員で協力して行う。グループ長や授業者など一部のメンバーに負担がかからないように留意する。検証授業等を行い、協力して研究する。
 - ④ グループ研究会(検証授業等)で他校へ行く際は、必ず公文(別紙③：記入用はWebページよりダウンロード)を作成し、管理職に提出して許可を得て行く。
ただし、学校・学級の業務に支障がない範囲内とする。

令和2年度 初任者研修 グループ研究の進め方

9月～12月【第10回(9/3)、第11回(11/5)、第12回(12/3)】

		内 容		校外記録簿の累計日数
		道徳科 部会	特別活動 部会	
第10回	9月3日(木)	①グループ長、代表授業者等 役割分担 ②授業内容の検討 ③研修日程案 作成		⑦ 全員提出
	9月下旬 ～ 10月	※教材研究等 ※各学校にて検証授業を行う 代表授業用の指導案提出 10月29日(木)	※教材研究等 ※各学校にて検証授業を行う	
第11回	11月5日(木)	代表授業 小学校3校、中学校2校	参加無し	⑧ 道徳部会のみ 提出
	～ 11月下旬	グループ研究のまとめ 報告書の提出	※各学校にて検証授業を行う 代表授業用の指導案提出 11月26日(木)	
第12回	12月3日(木)	参加無し	代表授業 小学校3校、中学校2校	⑧ 特活部会のみ 提出
	～ 12月下旬		グループ研究のまとめ 報告書の提出	

※ コロナ禍において、できる限りの3密を回避するため、第10回～第12回の初任者研修は、各グループ（部会）単位での研修とする。

※ 今年度に限っては、各部会の代表授業へは、他方の部会からの参加は行わない。

グループ研の役割分担

役 割	主な仕事内容
代表授業者	<p>○学習指導案の作成</p> <p>○学習指導案送付＜授業日の1週間前までに＞</p> <p>・那覇市立教育研究所（渡慶次へ）</p>
グループ長	<p>○グループ研のコーディネート</p> <p>○グループ担当指導主事との連絡調整</p>
司 会 兼 記 録	<p>○「記録用紙」を数枚印刷し、毎回の集まりの記録</p> <p>○代表授業後、1週間以内にメールまたはFAX</p> <p>※中学校は人数が少ないため、司会と記録を兼ねる。</p> <p>話し合いにより、写真と記録を兼ねても良い。</p>
写 真	<p>○授業や授業研究会の様子を写真に撮る。</p> <p>○代表授業後、1週間以内に写真データ（5枚程度）をメール</p>
準 備	<p>会場校の表示物の作成</p> <p>① 学校長名（授業研究会用）</p> <p>② 授業者名（授業研究会用）</p> <p>③ 司会者名（授業研究会用）</p> <p>④ 担当指導主事名（授業研究会用）</p> <p>⑤ 受付</p> <p>⑥ 初任者控え教室案内</p> <p>⑦ 授業教室案内表示</p>
	<p>ワークショップで活用するシート作成</p> <p>「分析シート」（別紙）をグループ数拡大し準備</p>

様式③

那教学教研第 113 号
令和 2 年 月 日

那覇市立 学校
校長 様

那覇市立教育研究所
所長 宮 里 寧
(公印省略)

令和 2 年度 初任者研修代表授業に係るグループ研究会への職員派遣について(依頼)

時下、貴職におきましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、みだしのことについて、下記のとおり開催いたしますので、関係職員の派遣について御高配を賜りますようお願いいたします。

記

- 1 派遣職員名 (教諭)
- 2 日 時 令和 2 年 月 日 () : ~ :
- 3 場 所 那覇市立 学校
- 4 内 容 初任者研修代表授業に係るグループ研究会 () 部会検証授業等
- 5 その他 グループ研究会の開催については、授業に支障のない範囲内での開催を原則とする。
- 6 旅 費 学校割当旅費とする。

〈本件に関する問い合わせ先〉

那覇市立教育研究所
担当指導主事 渡慶次直人
T E L : 917-3441 (内線 3441)
F A X : 886-7043
E-mail : naoto_t@naha-c.nahaken-okn.ed.jp

※様式③は、研究所の HP からダウンロードしてください

【文書記入の仕方】

那教学教研第 113 号
令和 2 年 月 日

那覇市立〇〇〇〇学校

校長 〇〇〇 〇〇〇 様

初任者研修教員の
所属校と校長名を記入する

開催日前日より以前の期日を
記入する（休日を除く）

那覇市立教育研究所
所長 宮 里 寧
(公印省略)

令和 2 年度 初任者研修代表授業に係るグループ研究会への職員派遣について(依頼)

時下、貴職におきましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、みだしのことについて、下記のとおり開催いたしますので、関係職員の派遣について御高配を賜りますようお願いいたします。

記

1 派遣職員名 〇〇〇 〇〇〇 (教諭)

初任者研修教員自身の名前を記入する

2 日 時 令和 2 年〇〇月〇〇日 (〇) 〇〇 : 〇〇 ~ 〇〇 : 〇〇

期日、時間を記入する

3 場 所 那覇市立〇〇〇〇学校

グループ研究会開催校名を記入する

4 内 容 初任者研修代表授業に係るグループ研究会〇〇〇〇〇部会 検証授業等

道徳科もしくは特別活動を記入する

5 その他 グループ研究会の開催については、授業に支障のない範囲内での開催を原則とする。

6 旅 費 学校割当旅費とする。

〈本件に関する問い合わせ先〉

那覇市立教育研究所

担当指導主事 渡慶次直人

T E L : 917-3441 (内線 3441)

F A X : 886-7043

E-mail : naoto_t@naha-c.nahaken-okn.ed.jp

令和２年度 初任者研修 グループ研究計画書

役 割	N o	氏 名	学校名
代表授業者			
グループ長			
司会 兼 記録			
写 真			
準 備			

代表授業日	月 日 () 5 校時 (: ~ :)	
題材名・主題名		
・教材研究 ・検証授業計画 (個々で行う検証授業の日程も記載する)	月 日 () : ~ :	場所: 参加予定者:
	月 日 () : ~ :	場所: 参加予定者:
	月 日 () : ~ :	場所: 参加予定者:
	月 日 () : ~ :	場所: 参加予定者:
	月 日 () : ~ :	場所: 参加予定者:
	月 日 () : ~ :	場所: 参加予定者:
	月 日 () : ~ :	場所: 参加予定者:

<研究会について（グループ長の役割）>

※研究会は、学校の業務に支障のない程度で計画を行う。

※効率的に進められるように役割分担や何を話し合うのかを明確にしておく。

※業務時間内に集まる時は、「初任者研修代表授業に係るグループ研究会への職員派遣について（依頼）」を学校長へ事前に提出しているか確認する。

※グループ担当指導主事と連絡を取り合い、検証授業等の日程を調整する。

提出締め切り 9月10日(木)